

中核事業の動向を発表

東洋インキ製造

東洋インキ製造(株)(佐久間国雄社長)は1月19日、有楽町の東京国際フォーラムで印刷インキ事業を中心とした各事業の展示会を催し、1600人が来場した。印刷・包装では、植物油由来溶剤でVOCゼロを図り、水幅の適正を広げた枚葉インキのほか、ライスインキ、LED-UVインキの動向を紹介した。また包装におけるカーボンフットプリントの事例として、フィルム包装材料の製版から加工までのCO₂排出量を実数値から算出し、工程別の割合などをデータとして展示した。さらに、インクジェットインクとして、オフセット印刷用紙への対応、JapanColorの色域再現、高速印刷時の安定性を図った水性およびUVインクを発表し、毎分50mの印字実演を行った。

そのほか、太陽電池や電極シートなどのエネルギー

関連、銀ペーストやレーザによるスクリーン印刷版の直接製版技術、有機ELなどのエレクトロニクス関連、低VOC粘着剤や加工システムの自動車関連、カラーユニバーサルデザインやパッケージ加工用コーティング材、可食性インキなどの生活関連製品を展示した。



印刷機はトライテック、インクジェットヘッドは京セラ、UVランプ装置はノードソンの組み合わせで印字実演を行った

してはどうかと挨拶した。

講演会では、「福を呼び込むコミュニケーション術」として(株)ハグインターナショナルの山内ちえこ社長から、自分の気持ちの素直な出し方や、言葉によらない動きの重要性、グループダイナミクスなどの話を聞いた。



竹橋コミュニティスクエア 講演する山内ちえこ氏(上)と松井勝美委員長(サンエムカラー相談役, 下)

美術館・博物館の情報サイト 廣濟堂

(株)廣濟堂(長代厚生社長)は1月、全国の美術館や博物館の情報を提供するWebサイト「ミュージアムカフェ」を一新した。

展覧会・館情報に写真や画像を大幅に加え、展覧会のレポートやコラム、特集記事なども追加した。

音楽を身近に 金羊社

(株)金羊社(浅野健社長)がEMIミュージック・ジャパンと共催した「エンタテインメントパッケージアワード」の授賞式が2009年12月18日、東京・鶴の木の同社で開かれた。同コンテストは高校・専門学校・短大・大学・大学院生を対象に、音楽CDのジャケットおよびパッケージのデザインを評価するもので、今回は

応募作品1538点から9作品が受賞した。

審査委員長のアートディレクター・信藤三雄氏は、「従来のプラスチックのCDケースに世間は飽きており、特殊パッケージに魅力が感じられている。受賞した作品は従来のCDケースのフォーマットにとらわれない発想を評価した」と総評した。

1円でカーボンマイナス はやと企画

商品パッケージの企画やデザイン・制作、紙器印刷を行う(株)はやと企画(瀬戸口正之社長)は、カーボンフリーコンサルティング(株)と協力して1月、パッケージ制作を通じてカーボンマイナス(カーボンオフセットで削減・吸収したCO₂量が排出量を上回っている状態)を行うサービス「森を育てるパッケージ」を始めた。パッケージ注文1箱(約20g)ごとに1円を上乘せし、CO₂排出権の購入と植林を行う。